

事務事業評価シート2(一般事業)

1 基本情報

1 基本情報		事業番号		0141/150505/01/03		事業の種類		5	
年度	19	事務事業名	市町ボランティア活動支援補助事業		作成日	平成21年1月20日		重要度	4
予算事業名		一般事務経費			担当部課名	社会福祉課			
政策名		すこやかに暮らせる、心かようまちづくり							
施策名		社会福祉			実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
根拠法規及び関連法規		社会福祉法							
事業の目的	誰のために(具体的に)	相生市民							
	誰(何)を対象として	相生市社会福祉協議会のボランティア事業							
	意図(どのような状態にしたいのか)	市町ボランティア活動を支援している市町ボランティアセンターの支援活動の拡大や地域ネットワークの拡大を促進する。							

2 事業の概要 Do

実施の概要		市町ボランティア活動を支援しているボランティアセンターの支援活動				
活動実績	項目	単位	17年度実績	18年度実績	19年度実績	20年度計画
	学習機会事業参加者	人	548	609	692	700
	交流ネットワーク事業	人	252	204	227	230
	マッチング支援事業	人	2,993	3,264	3,597	3,590
	相談事業参加者	件	1,210	1,328	1,062	1,060

3 投入資源

3 投入資源		会計区分	一般会計			事業費単位:円			
インプット指標		17年度決算	18年度決算	前年比	19年度決算	前年比	20年度予算	前年比	備考
人員	課長以上職員	0.108	0.083	76.9	0.085	102.4	0.081	95.3	
	主幹以下職員	0.001	0.001	0.0	0.001	100.0	0.001	100.0	
	臨時職員	0.000	0.000	-	0.000	-	0.000	-	
支出内訳	人件費	967,484	722,232	74.7	748,286	103.6	706,184	94.4	
	事業費	4,500,000	4,500,000	100.0	4,500,000	100.0	4,500,000	100.0	
	合計	5,467,484	5,222,232	95.5	5,248,286	100.5	5,206,184	99.2	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金	2,250,000	2,250,000	100.0	2,250,000	100.0	1,500,000	66.7	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-	1,500,000	#####	
	一般財源	3,201,936	3,217,484	100.5	3,217,484	100.0	2,206,184	68.6	
	合計	5,451,936	5,467,484	100.3	5,467,484	100.0	5,206,184	95.2	

4 評価指標

【有効性】

指標名1		市町ボランティア活動支援事業							
指標説明(式)		事業参加者合計							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
人	目標			-	5,530	#####	5,580	100.9	
	実績	5,003	5,405	108.0	5,578	103.2			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1	主要事業参加者一人当たりのコスト								
指標説明(式)	事業費÷主要事業参加者								
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	実績	899	832	92.5	806	96.9	806	100.0	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(19年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
妥当性	目的の妥当性	市町ボランティア活動を助成することは、必要な事業である。	4	4
有効性	成果目標(改善)達成度	5000人を超える多くの参加者があり、事業目的は達成できた。	4	4
効率性	コストの節減	事業参加者の増加により参加者一人当たりのコストは減少した。	4	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	事業全体を見直し、相対的なコストの節減を図る。

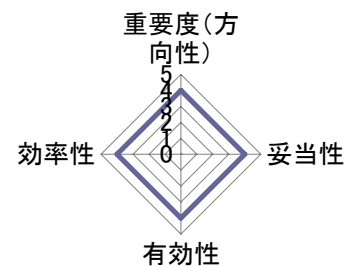
7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた20年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	負担割合の適正化	県、市、市社協の負担割合の変更により減額。
H19→H20予算反映額		△750千円

(2) 20年度の実施方針

市町ボランティア活動の事業を支援していく。



検討の有無	—
総合指標	22